



Media Release

東京

2022年4月6日

ドイツ銀行、福岡ソフトバンクホークスと協働で社会貢献活動を継続 2022年度も福岡 PayPay ドームでメセナシートを提供

ドイツ銀行（銘柄コード XETRA: DBKGn.DE / NYSE: DB）の100%子会社である、ドイツ証券株式会社（東京、千代田区、以下ドイツ証券）は、2022年度も福岡ソフトバンクホークス株式会社（福岡、福岡市、以下ソフトバンクホークス）が運営する『ホークスメセナシート』への協賛の継続を決定したと発表しました。

ホークスメセナシートとは、ソフトバンクホークスの社会貢献活動の一環で、少年野球をはじめとした各種スポーツ団体や養護・介護施設の方々を協賛企業から提供されたチケットで福岡 PayPay ドームでの野球観戦に招待する活動です。ドイツ証券はソフトバンクホークスの本活動に賛同し、メセナシート協賛企業の一社として支援を続けています。



日本におけるドイツ銀行グループのチーフ・カントリー・オフィサーである本間民夫は以下のように述べています。「2005年よりソフトバンクホークスのオフィシャルスポンサーを引き続き務めることができ、大変嬉しく思っています。ドイツ銀行は1872年に初の海外拠点を上海と横浜に構え今年で150周年を迎えます。永きにわたり弊社は日本市場に長期的展望をもって臨んでまいりました。今後とも日本の地域社会や子どもたちの将来のために貢献したいと考えております。」

ドイツ銀行はグローバル規模で様々な社会貢献活動を積極的に行っています。2021年度はコロナウィルスの感染再拡大、また気候変動などで難しい状況にある中、従業員による社会貢献活動への参加率は日本を含むアジア太平洋地域で21%と突出しており、4,000人以上が様々な社会貢献プログラムに22,400時間を費やしました。

本件に関する報道関係者からの問い合わせ先：

ドイツ銀行グループ広報部

03-5156-7703

tokyo.communications@db.com

ドイツ銀行について

ドイツ銀行は、個人顧客、中小企業、事業法人、各国政府および機関投資家に対し、リテール・バンキング、プライベート・バンキング、コーポレート・バンキング、トランザクション・バンキング、融資および資産運用の商品およびサービス、ならびに焦点を絞った投資銀行業務を提供しています。ドイツ銀行は、欧州に深く根ざしつつグローバル・ネットワークを有するドイツ有数の銀行です。

本リリースには、将来の事象に関する記述が含まれています。将来の事象に関する記述とは、歴史的事実ではない記述であり、ドイツ銀行の考えや予想、およびその基礎となる前提が含まれます。これらの記述は、ドイツ銀行グループの経営陣が現在入手可能な予定、推定および計画に基づいています。従って、将来の事象に関する記述は、あくまで当該記述がなされた日現在のものであって、当グループはこれらの記述に関して、新しい情報や将来生じた事象があっても、これを更新して公表する責任は負いません。

将来の事象に関する記述は、その性質上リスクおよび不確実性を含みます。従って、いくつかの重要な要因が作用して、実際には将来の事象に関する記述に含まれるものとは大きく異なる結果となる可能性があります。これらの要因には、ドイツ、ヨーロッパ、米国および当グループが収益の相当部分を上げ、資産の相当部分を有するその他の地域における金融市場の動向、資産価値の推移および市場のボラティリティ、借り手または取引相手による将来の債務不履行、当グループの経営戦略の実施、当グループのリスク・マネジメントの方針、手続および方法への信頼性、ならびに米国証券取引委員会（SEC）への情報開示に関連するリスク等が含まれます。このような要因については、SECに提出した当グループの2022年3月11日付年次報告書（Form 20-F）の「リスク・ファクター」の表題のもとで詳しく記載されています。当該報告書の写しは、請求により入手可能であり、また www.db.com/ir からダウンロードすることができます。